セミナーの開催許可を得るため 実践したい経営者への声かけ

金指 光伸

従業員向けの資産形成セミナーの開催 許可を得るために効果的な、経営者への 声かけ・アプローチ展開を紹介する。

識が高まっている。 ば後々苦労する…」といった意 て老後資金を作っていかなけれ 老 り、若い世代にも「自ら努力し そのことを経営者であれば、 が話題になったこともあ 後資金20 0万円問題

新聞・雑誌などから二次情報と 合う労使懇談会で組合から聞く きな企業でも、賞与などを話し 員と直接話す機会もあるし、 模の小さい企業なら、 い従業員から聞いてもいる。規 して知るだけでなく、 自社の若 若い従業

若い方の中でも 老後資金作りへの 関心が高まって いるようですね

だね」という反応をする。

よ」といった答えは考えにく して「そんなことはないと思う

ほとんどの経営者が「そう

ってくることを想定した声かけ

このようにYESの答えが返

を行うと、その後の会話が展開

まを楽しんでほしいよね」とか は老後のことなんて考えず、 ですか?」と聞く。「若いうち きに対して、 てきたら、「社長はそういう動 応援意欲を聞き出す従業員の資産形成への 「そうだね」という答えが返っ どのようにお考え

> 定した生活をしてほしいと願っ 充実させ、定年後も経済的に安 社でキャリアを積み、私生活を を高めている。従業員には、 はES(従業員満足)への関心

ている。その考えを共有した

「従業員の皆さんのために

「私の若い頃は、そんな先のこ

とは考えなかったけどね」とい

確率で、YESの反応が期待で ませんか?」と切り出す。高い 資産形成のセミナーを開いてみ

った、いかにも昭和世代に

の反

きるだろう。

人手不足が深刻な中、経営者

応もご愛敬だが、多くは「応援 してあげたい」というところに

POINT

みへと話題を展開 共感を得やすい社会問

しやすくなる。

ているように感じる。

の受給になる」「受給額が大幅

「自分がもらう頃には70歳から

った。そのため、

現役世代には

に減る」など、「検証結果にな

い」曲解に基づく不安が増大し

御社はどのような 企業年金・退職金 制度を採用して いますか?

金融リテラシー向上を支援

金融機関では、

こうした不安

従業員の皆さんが

ついて学ぶ機会は

ありますか?

声かけ

た部分もあるかもしれない。だ を利用して資産運用を勧めてき

本来すべきは「制度内容を

年金など社会保障に

ている。 年金だということが分かる。 は約5500万人であるため、 3月末現在で3万社が導入、そ 企業年金の主流はまだ確定給付 の加入者は約700万人となっ 業型確定拠出年金への関 心が高まっており、 しかし、日本の雇用者

性はあると思いますか?」とい

とは変わらない。

活を支える最大の原資であるこ 後も、公的年金が個人の老後生

う質問を重ねると、今度はYE

返ってくる。しかし「その必要

ったNOの答えが高い確率で

「いや、

特にないね」と

める手助けをすること」だ。今 正しく伝えること」「理解を深

れは、声かけ1と反対で

Sの反応になるはずだ。そこで

一私どもが機会をご提供します

できると思えば、

経営者は「ぜ

で、従業員の将来の不安を軽減

金融リテラシーを高めること

よ」という流れに持っていく。

2019年は、5年に1度の

どと答えてくれるはずだ。 ひセミナーをお願いしたい」な

とっては「自分で運用できる というメリットが、 ているよ」という返答が多くな しては「確定給付年金を採用し したがって、この声かけに対 確定拠出年金は、従業員に 企業にとっ

> に話題を展開すれば、 ては「拠出額を限定できる」と いうメリットが見込まれるた 確定拠出年金への切り替え 経営者も

制度の周知をサポー

興味を持つだろう。

度について理解していない てもよい。 はいかがですか?」などと聞 という声を聞くのですが、御社 社員の皆さんが自社の退職金制 さず「多くの経営者の方から、 また、確定拠出年金の話を出

答えが返ってくる。経営者は、 ると歓迎されやすい。 れでセミナーの開催を提案をす たいと考えているため、 せっかく用意した制度を周知し ているとはいえないよ」という も同じで、社員が十分に理解し

POINT

は不安を煽るばかりで、内容を

POINT

消につながると伝えるな業員の将来の不安解の理解向上が、

しっかりと伝えるものは少なか

行われた。

しかし、多くの報道

「公的年金制度の財政検証」が

ーを提案する わせた資産形成セミナ 退職金制度の周知と合

多くの経営者からは、「うち

機会があると思う。

したがって、この声かけに対